



鈍色の空模様が続く中、期末考査・校内実力テストと5日間続いたテスト、お疲れ様でした。

3年生は校内で実施する最後の模擬試験となりました。これからは自分でどの模試を受験すべきか判断し、外部会場で受験することになります。2年生は中弛みしていませんか？ 早々と解答を諦め、顔を伏せている姿が一番目立ったのは2年生でした。1年生は初めての全国模試でしたが手応えはどうでしたか？

どの学年の生徒も、せっかく受験した模試ですから最大限に活用してもらいたいと思います。

①. 【なぜ模試を受験するの？】



あなたはこんなタイプではないですか？

『返却されるまでとりあえずその模試のことは忘れる』

⇒『数週間後、返却されたら志望校の合否判定を見て一喜一憂する』

⇒『次回こそは頑張ろうと思う(思うだけ)』

⇒『また次の模試を迎える』 …………… これでは模試を受験した意味がほとんどありません。

模試を受験する目的は、単に自分の成績・偏差値を知って受験校を決める目安にするためだけではありません。

模試を受験する最大の目的は、自分がよく理解していなかった分野を確認し、それを徹底的に復習し、本番の入試で同じ間違いを繰り返さないようにすることです。ですから、模試受験後の復習をしなければ、模試を受験する意味は半減します。

模試を受験したら、以下のようなステップを踏んで『模試を最大限に活用』して下さい。

②. 【模試を受験したらどうする？】

(1) 終わったらすぐに『自己採点』しよう

自己採点は、済みましたか？ 記憶が鮮明なうちに、問題冊子にメモした解答などを頼りに自己採点してください。自分の解答を問題冊子にメモする習慣がない人は、次回の模試から、ぜひそれを実行して下さい。正確な自己採点はセンター試験(3年)・大学共通テスト(2・1年)では必須です。 …… しかし、次が一番重要です。

(2) 『解き直し』をしよう

模試は、本番入試に出題される問題に、できる限り近くなるようにと考え抜かれて作成された良問です。解答・解説をよく読んで、間違えた問題や分からなかったところを、十分に理解できるまで時間をかけて解き直しして下さい。まだやっていない人は遅くとも今週中に必ず「解き直し」をしてください。解き直しの際には、

- ・『できる筈だったのに間違えた問題』 ……
- ・『もう少し理解があればできた問題』 ……
- ・『初めて見る全く知らなかった問題』 ……



このように分類し、『模試で間違えた問題のノート』を作ると良いでしょう。それを何回も見直し、さらに本番入試直前の見直しの時期にも繰り返しそのノートを見直すのです。こうして完全に理解し、自分のものにした模試の問題は、入試当日、力と自信を与えてくれるはずですよ。

(3) 自己採点結果から、『自分の志望校との距離(得点差)を確認』しよう

「合格ライン2019」が全員に配布されたと思います。「合格ライン2019」は、志望大学・学部・学科に合格するためには、各回の進研模試、そして国公立大学の場合はセンター試験で、どれくらいの成績(得点と偏差値)を取れば良いのか、その目安を示したものです。

自己採点結果を自分の志望校の合格ラインと照らし合わせて、その得点差を確認しましょう。それが、これからの勉強で上積みしていくべき目標の点数となります。3年生は6月実施のマーク模試の結果が返却されたばかりだと思いますが、そちらにも志望校との得点差が記されています。大学入試は、目標が見えにくい競争のように思えますが、各科目、各分野で現在の自分が上積みすべき点数を明確にする事によって、やるべき事の優先順位を見極め、計画的に進めていく事ができるようになります。

(4) 弱点科目・弱点分野を確認し、『夏休みの重点目標』を決めよう

自己採点で弱点科目・弱点分野を把握したなら、それをこの夏休みに重点的に学習するように心がけてください。

得意分野をさらに伸ばすことも大切ですが、80点取れる得意科目は、どんなに頑張ってもあと20点しか上乗せできません。しかし、20点しか取れなかった苦手科目は、努力次第で、最大80点まで得点を増し加える余地が残されています。

(5) 返却されたら『もう一度解き直そう』

夏休み明けに結果が返却されたら、そこでもう一度解き直してみましょう。

「受験時」・「自己採点時」・「返却時」の三回は必ず解くようにしてください。

②. 【『外部講師による進路指導(英語)』があります!!】

【日時】 7月16日(火) 13:30 ~ 14:30 (防災訓練の日の放課後)

【場所】 視聴覚教室

【内容】 ・夏休みの勉強のポイント
・GMARCHの英文法



昨年と同じ演題ですが、もちろん内容は新しいものです

【講師】 駿台予備学校講師 増田 悟 先生

・一昨年からお世話になっている、駿台でも人気の先生です。

※ 参加しにくい時間帯かもしれませんが、軽く昼食をとった後で参加してみませんか?

3年生の申込みが少なく(29名)残念ですが、今からでも受け付けます(追加の希望者は進路室へ)。GMARCHの受験を考えている人はもちろん、そうでない人も奮って参加してください。

※ 2年生にも今日、案内を掲示します。参加希望者は教室掲示の名票に○を(明日までに)。

= 昨年の参加者アンケートから(昨年の受講者満足度は93%) =

『仮定法だけだったけど、すごく分かりやすくてもっと教わりたかった。他の範囲もできたら教えて欲しいと思った。』

『夏休みの英語の勉強法が分かっていますが、今回の講座で自分のやるべきことが見えた気がします。それを実行するように頑張ります。』